

Lysis Buffer for *Legionella* Ver.2

Code No. 9183

容量： 50 preps

添付試薬：

Lysis Buffer for *Legionella* Ver.2 250 μ l \times 5
Filter Column 50

● 製品説明

本製品は、レジオネラ属菌から DNA を抽出するための試薬である。界面活性剤と PCR 阻害物質を吸着する樹脂からなり、熱処理により DNA を抽出する。吸着樹脂等の夾雑物は Filter Column で除去できるため、簡便に DNA 溶液の回収が可能である。

本製品は以下の製品と組み合わせて使用する。

- Viable *Legionella* Selection Kit for LC EMA-qPCR (製品コード 7730/7730S)
- Viable *Legionella* Selection Kit for PCR Ver.2.0 (製品コード 7714)
- CycleavePCR™ *Legionella* (16S rDNA) Detection Kit (製品コード CY240/CY240S)

● 保存

Lysis Buffer for *Legionella* Ver.2 : 4°C (凍結厳禁)
Filter Column : 室温

● Protocol

1. レジオネラ属菌を含む溶液を 15,000 rpm (最高速度)、4°C で 5 分間遠心し、残液が 25 μ l となるように上清を除去する。
2. 1. の残液に Lysis Buffer for *Legionella* Ver.2 を 25 μ l 添加し、ボルテックスで軽く混合した後、スピンドウンする。
3. 95°C で 10 分間インキュベートする。
4. ボルテックスで軽く混合した後、全量を Filter Column にアプライする。
5. 11,000 $\times g$ で 1 分間遠心する。
6. 溶出液 (約 50 μ l) を DNA 溶液として回収する。

● 注意事項

使用前にボルテックス等でよく混合してください。また、分取する前にビペットングで混合し、樹脂量が均一になるよう注意してください。なお、先端の細いチップを用いると、チップが樹脂で詰まることがあります。その場合は、チップの先端を切断してご使用ください。

CycleavePCR はタカラバイオ株式会社の商標です。

● 注意

本製品は食品分析および環境分析用として販売しております。ヒト、動物への医療、臨床診断には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家庭用品等として使用しないでください。検査結果判定により発生する問題に関してタカラバイオ株式会社は一切の責任を負いません。
タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。
ライセンスに関する情報は弊社ウェブカタログをご覧ください。
本データシートに記載されている会社名および商品名などは、各社の商号、または登録済みもしくは未登録の商標であり、これらは各所有者に帰属します。

v202008Da